

11月給食だより

令和8年 10月 29日

に し み た か 学 園
三 鷹 市 立 第 二 小 学 校
校 長 五 味 川 直 季
栄 養 士 大 島 佑 水

11月24日は和食の日、11月は和食月間です！

私たち日本人の伝統的な食文化である「和食」は、2013年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。無形文化遺産は、遺跡や自然などが登録される世界遺産とは異なり、土地の歴史や生活風習と深く関わる伝統や行事など、目に見えない文化を対象としています。食文化では「和食」のほかに「伝統的酒造り」が2024年に登録されました。また、毎年11月24日は和食文化国民会議が定める「和食の日」、そして、11月は農林水産省が「和食月間」と位置付けています。

学校給食では、ご飯を中心に、だしのうま味を生かした汁物や旬の食材を使った料理を取り入れるのはもちろん、年間を通して行事食や郷土料理を提供し、「和食」文化に触れる機会を大切にしています。24日の給食では、「和食の日」にちなんで、かつお節と昆布で作る“出汁”を使って「卵焼き・あめ色大根・さつまいもの味噌汁」を作ります。また、一般社団法人和食文化国民会議が発行する「和食の日」についてのプリントを配布します。和食を味わい、日本の食文化を考える機会にしてほしいと思います。



11月17日(火)に **福島県矢吹町**

11月19日(木)に **茨城県利根町**

の新米が登場します！



11月の給食では、三鷹市と交流のある福島県矢吹町と茨城県利根町で育てられた、令和8年度産の特別栽培米コシヒカリを使用します。矢吹町とは、昭和39年から姉妹市町としてさまざまな分野で交流を続けています。利根町とは、令和7年に「包括連携協定」を締結しました。どちらも稲作が盛んな地域です。三鷹市とのつながりや、お米が育った地域の風景を思い浮かべるなどしながら、味わって食べてほしいと思います。

図書館 コラボ給食 ~10月28日から11月9日は「読書週間」です~

10月に引き続き、11月の給食でも図書館コラボ給食を実施します。給食で紹介する全ての本は、二小の図書館で読むことができます。この給食をきっかけに本に興味をもち、読書を楽しむようになってくれたら嬉しいです。

＜テーマにした本＞	＜取り入れた献立＞
『こまったさんのサラダ』 (作：寺村輝夫、絵：岡本颯子、出版社：あかね書房)	ポテトとハムのサラダ (2日)
『めぐるのさんま』 (作：川端 誠、出版社：クレヨンハウス)	さんまごはん (4日)
『スパゲッティ大さくせん』 (作：佐藤まどか、絵：林ユミ、出版社：講談社)	ツナのトマトスパゲティ (5日)
『まゆとおに』 (文：富安陽子、絵：降矢なな、出版社：福音館書店)	きのこごはん・大根汁 (6日)
『すがたをかえる食べもの ②米がへんしん!』 (監修：香西みどり、出版社：学研プラス)	きりたんぽ汁 (9日)



献立表のうち、献立名に★をつけたメニューが図書館コラボ給食の献立です。10月のコラボ給食については、10月の給食だより・献立表で紹介しています。